

2 費目別指数の動き

(1) 食料は98.4となり、前年に比べ0.2%の下落となった。

生鮮食品についてみると、生鮮魚介が2.6%下落したものの、生鮮野菜が4.0%上昇、生鮮果物が0.8%上昇とそれぞれ上昇したことにより、生鮮食品全体では0.7%の上昇となった。

生鮮食品以外では、乳卵類は1.0%の下落、油脂・調味料は2.3%の下落、菓子類は0.3%の下落、調理食品は0.6%の下落、飲料は2.6%の下落、酒類は0.8%の下落、外食は0.1%の下落となった。一方、穀類は冷夏による米類の不作により1.4%の上昇、肉類は0.8%の上昇となった。(図4～8、表4、14)

図4 食料指数の動き

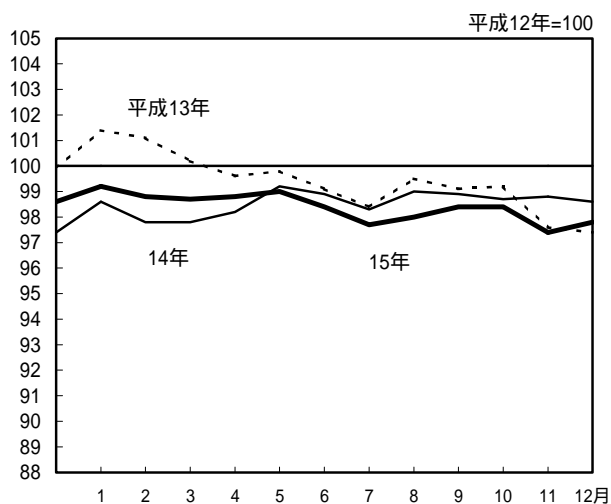


図5 生鮮魚介指数の動き

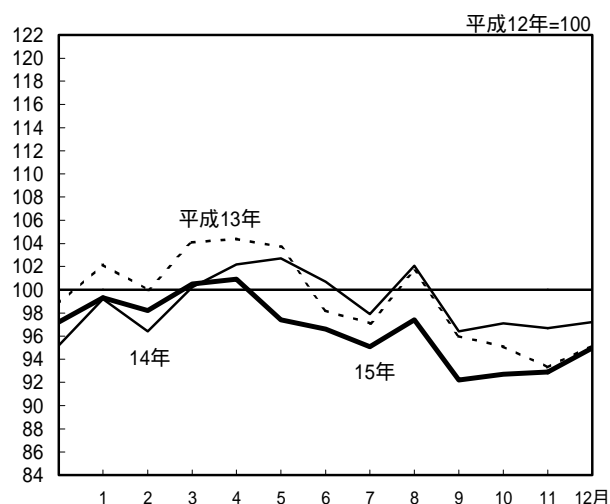


図6 生鮮野菜指数の動き

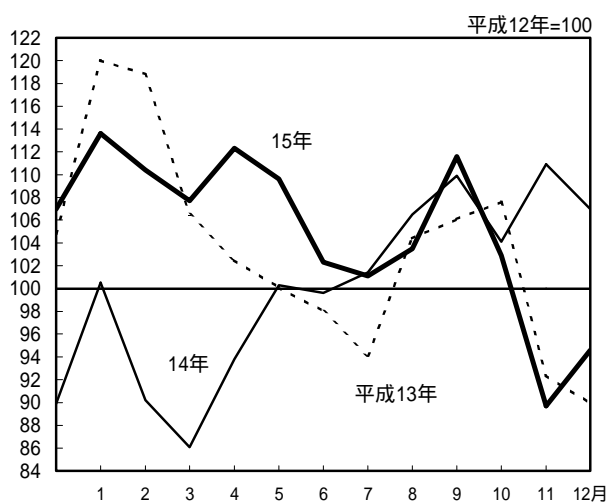


図7 生鮮果物指数の動き

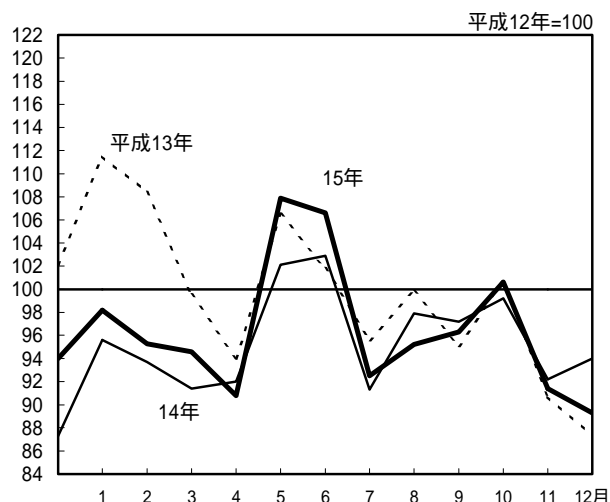


図8 生鮮食品指数の動き

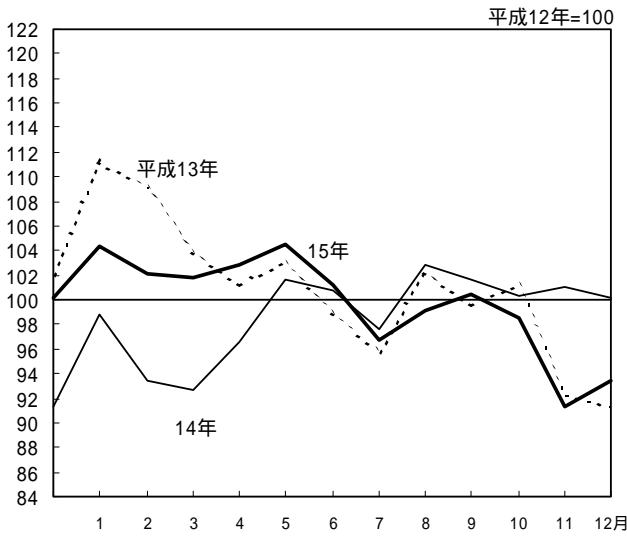


表4 食料の中分類別前年比の推移

中分類	平成13年	平成14年	平成15年	寄与度
食料	%	%	%	
穀類	-0.6	-0.8	-0.2	-0.06
(うるち米)	-1.8	-0.9	1.4	0.03
魚介類	-3.1	-0.4	3.7	0.04
肉類	-0.6	-0.4	-1.9	-0.05
(生鮮肉)	-0.3	0.6	0.8	0.02
乳卵類	-0.3	0.7	1.3	0.02
(卵)	-1.7	-0.3	-1.0	-0.01
野菜・海藻	-4.1	1.6	-4.6	-0.01
果物	2.0	-1.9	2.1	0.06
油脂・調味料	-0.9	-3.4	0.5	0.01
(油脂)	-1.3	-1.5	-2.3	-0.02
菓子類	-2.1	-2.2	-2.2	0.00
調理食品	-1.3	-2.2	-0.3	-0.01
飲料	-1.1	-0.4	-0.6	-0.02
酒類	-1.7	-1.6	-2.6	-0.04
外食	-0.7	-0.9	-0.8	-0.01
(一般外食)	-0.6	0.3	-0.1	-0.01
生鮮食品	-0.6	0.2	-0.1	-0.01
生鮮魚介	0.8	-1.8	0.7	0.03
生鮮野菜	-0.8	-0.1	-2.6	-0.05
生鮮果物	3.4	-2.4	4.0	0.07
生鮮果物	-0.8	-3.4	0.8	0.01

注) 寄与度は総合指数変化率への寄与度である。
(表4~13, 表15~17, 表21まで同じ)

(2) 住居は100.0となり、前年に比べ0.1%の下落となった。

内訳をみると、設備修繕・維持は0.9%の下落となった。一方、家賃は0.1%の上昇となった。

(図9, 表5, 14)

図9 住居指数の動き

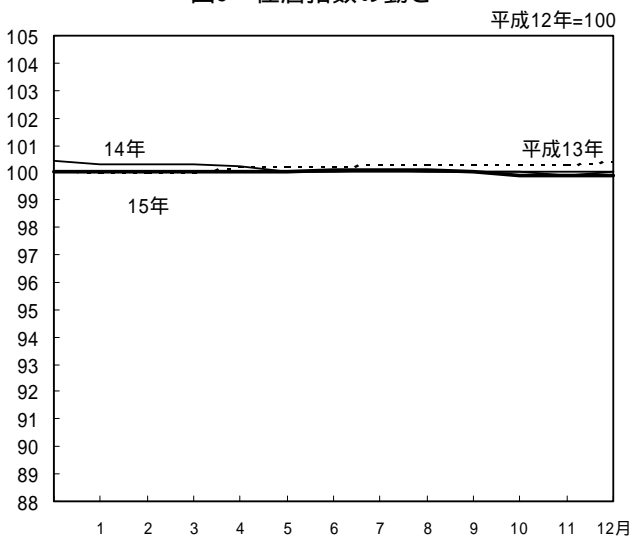


表5 住居の中分類別前年比の推移

中分類	平成13年	平成14年	平成15年	寄与度
住居	%	%	%	
家賃	0.2	-0.1	-0.1	-0.02
(民営家賃)	0.4	0.0	0.1	0.02
(木造小住宅)	-0.1	0.1	-0.3	0.00
(民営家賃)	0.5	0.5	0.1	0.00
(木造中住宅)	-0.6	-0.5	-0.2	0.00
(民営家賃)	-0.6	-0.6	-0.5	-0.01
(非木造中住宅)	-0.6	-0.6	-0.5	-0.01
(公営家賃)	-0.6	-1.3	-1.6	0.00
(持家の帰属家賃)	0.5	0.2	0.1	0.01
設備修繕・維持	-0.8	-1.0	-0.9	-0.03
(設備材料)	-3.2	-2.1	-2.3	-0.01
(工事その他のサービス)	-0.3	-0.6	-0.6	-0.01
持家の帰属家賃を除く住居	-0.5	-0.5	-0.6	-0.04
持家の帰属家賃を除く家賃	-0.1	-0.3	-0.3	-0.01

(3) 光熱・水道は98.9となり、前年に比べ0.5%の下落となった。

内訳をみると、電気・ガス代は1.3%の下落となった。一方、他の光熱は5.1%の上昇、上下水道料は0.6%の上昇となった。(図10, 表6, 14)

図10 光熱・水道指数の動き

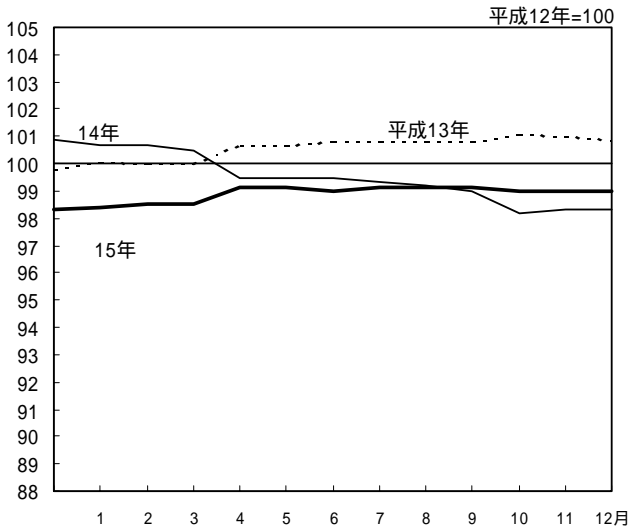


表6 光熱・水道の中分類別前年比の推移

中分類	平成13年	平成14年	平成15年	寄与度
光熱・水道	0.6	-1.2	-0.5	-0.03
電気・ガス代	-0.2	-1.6	-1.3	-0.06
電気代	-1.4	-2.2	-2.1	-0.06
ガス代	1.9	-0.7	0.0	0.00
(都市ガス代)	2.4	-1.4	-0.2	0.00
(プロパンガス)	1.3	0.0	0.2	0.00
他の光熱	6.5	-6.4	5.1	0.02
(灯油)	6.5	-6.4	5.1	0.02
上下水道料	1.8	1.5	0.6	0.01
(水道料)	1.4	1.2	0.3	0.00

(4) 家具・家事用品は90.1となり、前年に比べ3.0%の下落となった。

内訳をみると、家庭用耐久財は7.6%の下落、室内装備品は3.4%の下落、寝具類は2.3%の下落、家事雑貨は1.4%の下落となった。一方、家事用消耗品は0.7%の上昇、家事サービスは0.3%の上昇となった。(図11, 表7, 14)

図11 家具・家事用品指数の動き

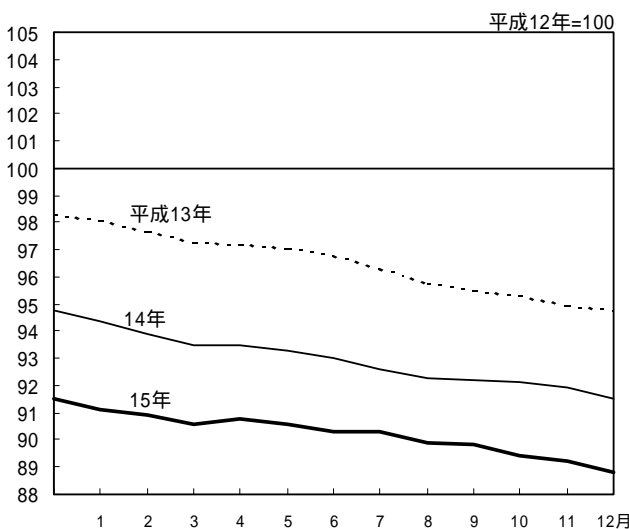


表7 家具・家事用品の中分類別前年比の推移

中分類	平成13年	平成14年	平成15年	寄与度
家具・家事用品	-3.6	-3.6	-3.0	-0.11
家庭用耐久財	-7.6	-7.7	-7.6	-0.08
(家事用耐久財)	-9.9	-10.4	-11.8	-0.06
(冷暖房用器具)	-7.9	-7.6	-5.9	-0.02
(一般家具)	-1.7	-1.7	-1.8	0.00
室内装備品	-1.1	-2.6	-3.4	-0.01
寝具類	-3.7	-3.2	-2.3	-0.01
家事雑貨	-0.9	-1.6	-1.4	-0.01
家事用消耗品	-3.2	-2.8	0.7	0.01
家事サービス	0.4	0.7	0.3	0.00

(5) 被服及び履物は93.8となり、前年に比べ1.9%の下落となった。

内訳をみると、衣料は2.6%の下落、シャツ・セーター・下着類は2.1%の下落、履物類は0.9%の下落、生地・他の被服類は0.2%の下落といずれも下落となった。(図12 表8, 14)

図12 被服及び履物指数の動き

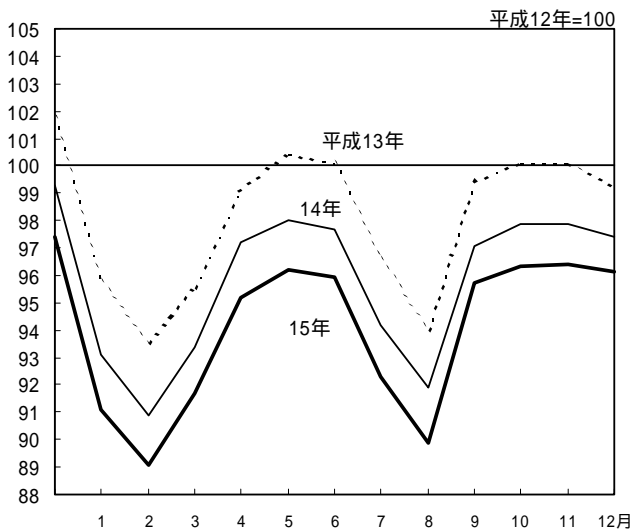


表8 被服及び履物の中分類別前年比の推移

中分類	平成13年	平成14年	平成15年	寄与度
被服及び履物	%	%	%	
衣料	-2.2	-2.2	-1.9	-0.10
和服	-3.1	-3.2	-2.6	-0.06
洋服	-3.4	-4.5	-2.2	0.00
(男子洋服)	-3.0	-3.2	-2.6	-0.06
(婦人洋服)	-2.4	-3.1	-1.7	-0.01
(子供洋服)	-3.0	-2.7	-2.4	-0.03
シャツ・セーター・下着類	-5.0	-5.5	-5.3	-0.01
シャツ・セーター類	-2.4	-2.6	-2.1	-0.03
(男子シャツ・セーター類)	-3.2	-3.3	-3.0	-0.03
(男子シャツ・セーター類)	-2.1	-1.4	0.2	0.00
(婦人シャツ・セーター類)	-3.4	-4.1	-5.1	-0.03
(子供シャツ・セーター類)	-5.4	-4.9	-0.1	0.00
下着類	-0.6	-0.7	-0.2	0.00
履物類	-1.1	-1.0	-0.9	-0.01
生地・他の被服類	-0.1	-0.2	-0.2	0.00
生地・糸類	-1.5	-3.4	-2.5	0.00
他の被服	0.2	0.4	0.2	0.00
被服関連サービス	-0.1	-0.2	-0.2	0.00

(6) 保健医療は102.9となり、前年に比べ3.4%の上昇となった。

内訳をみると、保健医療サービスは7.7%の上昇となった。一方、医薬品・健康保持用摂取品は0.6%の下落、保健医療用品・器具は2.7%の下落となった。

保健医療サービスのうち診療代は、4月の医療保険制度の改正により、健康保険の自己負担割合の引き上げなどにより9.2%の上昇となった。(図13, 表9, 14)

図13 保健医療指数の動き

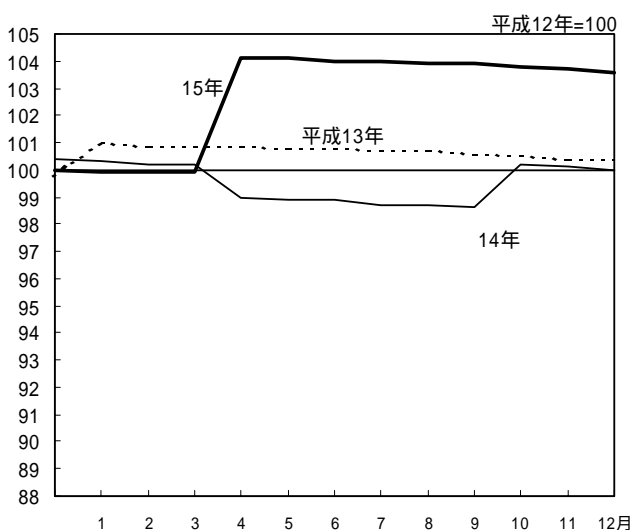


表9 保健医療の中分類別前年比の推移

中分類	平成13年	平成14年	平成15年	寄与度
保健医療	%	%	%	
医薬品・健康保持用摂取品	0.7	-1.2	3.4	0.13
保健医療用品・器具	-0.8	-0.9	-0.6	-0.01
保健医療サービス	-2.4	-3.4	-2.7	-0.02
(診療代)	2.8	-0.6	7.7	0.16
(診療代)	3.1	-0.8	9.2	0.16
(出産入院料(国立))	1.5	0.7	2.1	0.00
(出産入院料(公立))	1.7	-0.2	0.0	0.00

(7) 交通・通信は98.6となり、前年に比べ0.1%の上昇となった。

内訳をみると、交通は0.2%の上昇となった。一方、通信は0.1%の下落となった。

なお、自動車等関係費は前年と同水準となった。(図14, 表10, 14)

図14 交通・通信指数の動き

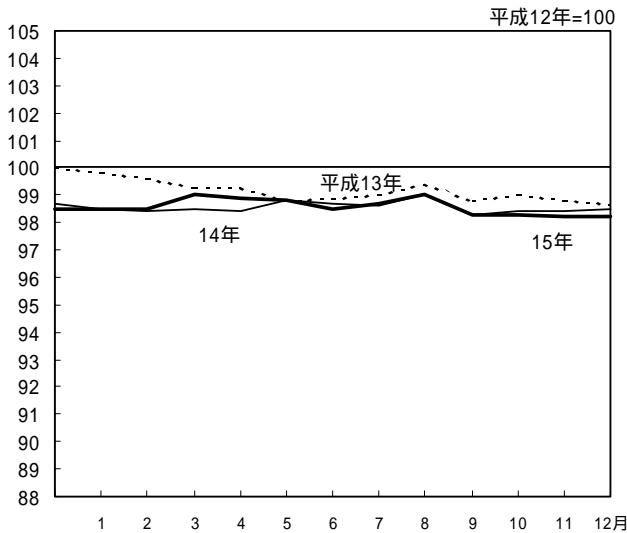


表10 交通・通信の中分類別前年比の推移

中分類	平成13年	平成14年	平成15年	寄与度
交通・通信	%	%	%	
交通	-0.9	-0.6	0.1	0.01
(鉄道運賃(JR))	0.3	-0.2	0.2	0.01
(鉄道運賃(JR以外))	0.0	0.0	-0.2	0.00
(バス代)	0.1	0.0	0.1	0.00
自動車等関係費	0.0	-0.1	0.0	0.00
(自動車)	0.8	-0.4	0.0	0.00
(ガソリン)	-0.6	-0.6	-0.2	0.00
(車庫借料)	0.9	-3.3	2.2	0.05
通信	-0.2	-0.4	-0.2	0.00
(固定電話通話料)	-6.1	-1.5	-0.1	0.00
(移動電話通話料)	-7.8	-1.4	0.0	0.00
(運送料)	-3.5	-1.1	0.0	0.00
(送料)	0.0	0.0	0.0	0.00
鉄道運賃				
(普通運賃)	0.0	0.0	-0.1	0.00
(通学定期)	0.0	0.0	0.0	0.00
(通勤定期)	0.0	0.1	0.1	0.00
(通勤定期)	0.1	0.0	0.1	0.00

注1) 鉄道運賃は「鉄道運賃(JR)」,「鉄道運賃(JR以外)」を合成したものである。

2) (ガソリン)は「ガソリン(レギュラー)」,「ガソリン(プレミアム)」を合成したものである。

(8) 教育は102.7となり、前年に比べ0.6%の上昇となった。

内訳をみると、授業料等は0.9%の上昇となった。一方、教科書・学習参考教材は0.4%の下落、補習教育は0.3%の下落となった。(図15, 表11, 14)

図15 教育指数の動き

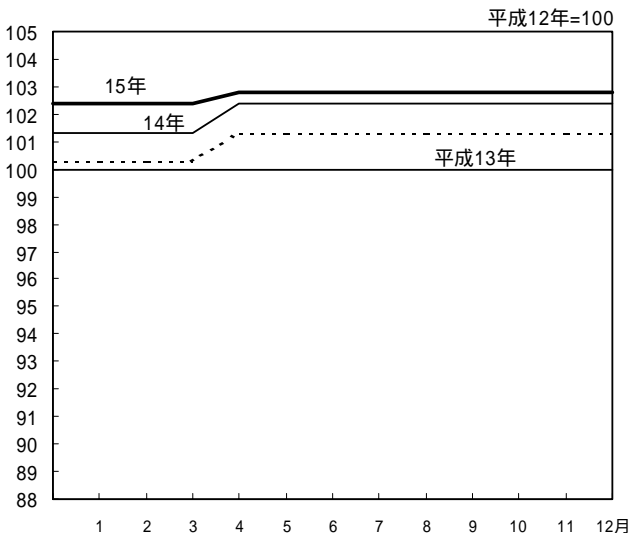


表11 教育の中分類別前年比の推移

中分類	平成13年	平成14年	平成15年	寄与度
教育	%	%	%	
授業料等	1.1	1.0	0.6	0.02
(P T A 会費)	1.2	1.1	0.9	0.03
(授業料)	1.1	0.6	0.3	0.00
教科書・	1.3	1.0	1.1	0.03
学習参考教材	1.6	1.1	-0.4	0.00
補習教育	0.5	1.3	-0.3	0.00

注1) (PTA会費)は「PTA会費(小学校)」,「PTA会費(中学校)」を合成したものである。

2) (授業料)は「私立中学校授業料」,「公立高校授業料」,「私立高校授業料」,「国立大学授業料」,「私立大学授業料」,「私立短期大学授業料」を合成したものである。

(9) 教養娯楽は93.5となり、前年に比べ1.5%の下落となった。

内訳をみると、教養娯楽用耐久財は13.8%の下落、教養娯楽用品は2.0%の下落となった。一方、書籍・他の印刷物は0.2%の上昇となった。

なお、教養娯楽サービスは前年と同水準となった。(図16、表12、14)

図16 教養娯楽指数の動き

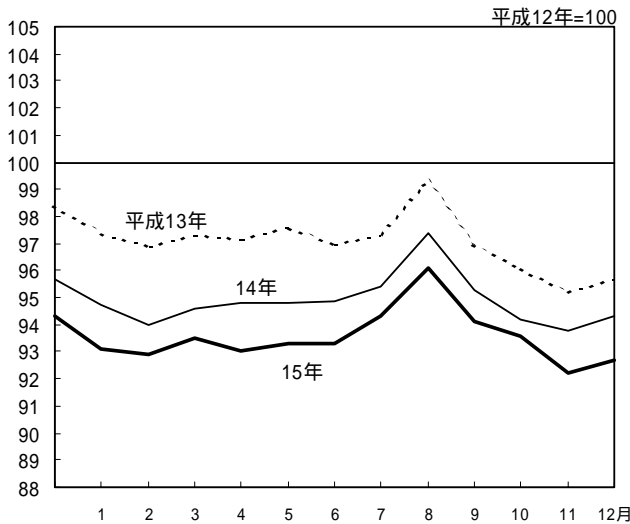


表12 教養娯楽の中分類別前年比の推移

中分類	平成13年	平成14年	平成15年	寄与度
教養娯楽	%	%	%	
教養娯楽用耐久財	-21.3	-15.2	-13.8	-0.11
(パソコン (デスクトップ型))	-37.4	-25.2	-26.1	-0.03
(パソコン (ノート型))	-38.0	-27.4	-29.1	-0.03
教養娯楽用品	-1.1	-2.0	-2.0	-0.05
(切り花)	0.0	0.3	0.2	0.00
書籍・他の印刷物	0.2	0.1	0.2	0.00
(新聞代)	0.0	0.0	0.0	0.00
教養娯楽サービス	-1.0	-0.9	0.0	0.00
(宿泊料)	-1.9	-1.1	0.9	0.01
(外国バック旅行)	-1.0	0.4	0.3	0.00
(月謝類)	0.5	0.1	0.2	0.00
(放送受信料 (NHK))	0.0	0.0	0.0	0.00
(放送受信料 (NHK以外))	-2.3	-8.0	0.0	0.00
(入場・ゲーム代)	-2.0	-1.2	-0.4	-0.01

(10) 諸雑費は100.9となり、前年に比べ0.9%の上昇となった。

主な内訳をみると、身の回り用品は3.9%の上昇、たばこは7月にたばこ税が引き上げられたことにより4.1%の上昇となった。一方、理美容用品は1.5%の下落となった。(図17、表13、14)

図17 諸雑費指数の動き

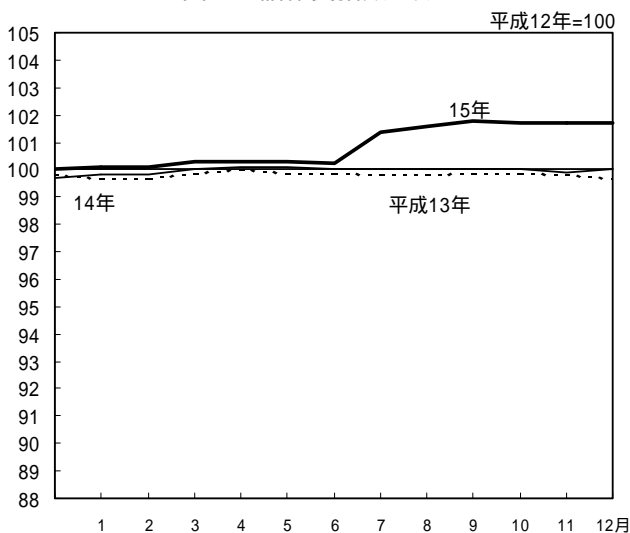


表13 諸雑費の中分類別前年比の推移

中分類	平成13年	平成14年	平成15年	寄与度
諸雑費	%	%	%	
理美容サービス	0.3	0.0	0.0	0.00
(入浴料)	1.5	0.2	0.0	0.00
(理髪料)	0.1	-0.1	-0.1	0.00
(パーマメント代)	0.3	0.3	0.1	0.00
理美容用品	-0.8	-1.2	-1.5	-0.02
身の回り用品	-0.1	2.2	3.9	0.03
たばこ	0.0	0.0	4.1	0.03
その他	0.2	0.2	-0.3	0.00

表14 10大費目指数 月別

平成12年 = 100

月		總	合	生鮮食品 を除く を總	食料	住居	光熱 水道	家具・ 家事用品	被服及び 履物	保 健 医 療	交 通 信	教 育	教 娯 樂	養 樂	諸 雜 費
指 数	平成15年 1月	98.0	97.6	99.2	100.0	98.4	91.1	91.1	99.9	98.5	102.4	93.1	100.1		
	2	97.7	97.5	98.8	100.0	98.5	90.9	89.1	99.9	98.5	102.4	92.9	100.1		
	3	98.0	97.8	98.7	100.0	98.5	90.6	91.7	99.9	99.0	102.4	93.5	100.3		
	4	98.3	98.1	98.8	100.0	99.1	90.8	95.2	104.1	98.9	102.8	93.0	100.3		
	5	98.5	98.2	99.0	100.0	99.1	90.6	96.2	104.1	98.8	102.8	93.3	100.3		
	6	98.2	98.1	98.4	100.1	99.0	90.3	95.9	104.0	98.5	102.8	93.3	100.2		
	7	98.0	98.1	97.7	100.1	99.1	90.3	92.3	104.0	98.7	102.8	94.3	101.4		
	8	98.2	98.2	98.0	100.1	99.1	89.9	89.9	103.9	99.0	102.8	96.1	101.6		
	9	98.3	98.2	98.4	100.0	99.1	89.8	95.7	103.9	98.3	102.8	94.1	101.8		
	10	98.3	98.3	98.4	99.9	99.0	89.4	96.3	103.8	98.3	102.8	93.6	101.7		
	11	97.8	98.1	97.4	99.9	99.0	89.2	96.4	103.7	98.2	102.8	92.2	101.7		
	12	97.9	98.2	97.8	99.9	99.0	88.8	96.1	103.6	98.2	102.8	92.7	101.7		
前 月 比 (%)	平成15年 1月	-0.3	-0.6	0.6	0.0	0.1	-0.4	-6.5	-0.1	0.0	0.0	-1.3	0.1		
	2	-0.3	-0.1	-0.4	0.0	0.1	-0.2	-2.2	0.0	0.0	0.0	-0.2	0.0		
	3	0.3	0.3	-0.1	0.0	0.0	-0.3	2.9	0.0	0.5	0.0	0.6	0.2		
	4	0.3	0.3	0.1	0.0	0.6	0.2	3.8	4.2	-0.1	0.4	-0.5	0.0		
	5	0.2	0.1	0.2	0.0	0.0	-0.2	1.1	0.0	-0.1	0.0	0.3	0.0		
	6	-0.3	-0.1	-0.6	0.1	-0.1	-0.3	-0.3	-0.1	-0.3	0.0	0.0	-0.1		
	7	-0.2	0.0	-0.7	0.0	0.1	0.0	-3.8	0.0	0.2	0.0	1.1	1.2		
	8	0.2	0.1	0.3	0.0	0.0	-0.4	-2.6	-0.1	0.3	0.0	1.9	0.2		
	9	0.1	0.0	0.4	-0.1	0.0	-0.1	6.5	0.0	-0.7	0.0	-2.1	0.2		
	10	0.0	0.1	0.0	-0.1	-0.1	-0.4	0.6	-0.1	0.0	0.0	-0.5	-0.1		
	11	-0.5	-0.2	-1.0	0.0	0.0	-0.2	0.1	-0.1	-0.1	0.0	-1.5	0.0		
	12	0.1	0.1	0.4	0.0	0.0	-0.4	-0.3	-0.1	0.0	0.0	0.5	0.0		
前 年 同 月 比 (%)	平成15年 1月	-0.4	-0.8	0.6	-0.3	-2.3	-3.5	-2.1	-0.4	0.0	1.1	-1.7	0.3		
	2	-0.2	-0.7	1.0	-0.3	-2.2	-3.2	-2.0	-0.3	0.1	1.1	-1.2	0.3		
	3	-0.1	-0.6	0.9	-0.3	-2.0	-3.1	-1.8	-0.3	0.5	1.1	-1.2	0.3		
	4	-0.1	-0.4	0.6	-0.2	-0.4	-2.9	-2.1	5.2	0.5	0.4	-1.9	0.2		
	5	-0.2	-0.4	-0.2	0.0	-0.4	-2.9	-1.8	5.3	0.0	0.4	-1.6	0.2		
	6	-0.4	-0.4	-0.5	0.1	-0.5	-2.9	-1.8	5.2	-0.2	0.4	-1.7	0.2		
	7	-0.2	-0.2	-0.6	0.0	-0.2	-2.5	-2.0	5.4	0.1	0.4	-1.2	1.4		
	8	-0.3	-0.1	-1.0	0.1	-0.1	-2.6	-2.2	5.3	0.0	0.4	-1.3	1.6		
	9	-0.2	-0.1	-0.5	0.0	0.1	-2.6	-1.4	5.4	0.0	0.4	-1.3	1.8		
	10	0.0	0.1	-0.3	-0.1	0.8	-2.9	-1.6	3.6	-0.1	0.4	-0.6	1.7		
	11	-0.5	-0.1	-1.4	0.0	0.7	-2.9	-1.5	3.6	-0.2	0.4	-1.7	1.8		
	12	-0.4	0.0	-0.8	-0.1	0.7	-3.0	-1.3	3.6	-0.3	0.4	-1.7	1.7		